

## 出雲圏域地域医療構想調整会議 議事概要

【日時】令和元年10月7日（月）19時00分～21時00分

【場所】出雲保健所 大会議室

【出席者】各病院長、医師会長、訪問看護ステーション、介護保険施設代表者、健康保険関係者、出雲市等

### 【議事内容】

1. 地域医療構想の実現に向けた取組について
2. 医師確保計画・外来医療計画について
3. 老人保健施設の状況調査について
4. その他

### 【主な意見・協議結果について】

#### 1について

- ①厚生労働省が、出雲市立総合医療センターを再検証が必要な医療機関として公表したが、圏域内で果たす当センターの機能については整理済みであり、再編統合に関する最終検討を第3回部会（2月開催予定）に行うことを確認した。
- ②県立中央病院が10月1日より病床を再編（減少）し、空きスペースを改修する方向で検討中である。総合確保基金を申請する場合は次回部会で諮ることを確認した。

#### 2について

- ① 医師確保計画の策定に当たって、当圏域は医師多数区域に設定されるが、併せて少数スポット（医師少数区域）を設定し、医師確保の必要性を盛り込む方向で検討中。出雲市の定める条件不利地域を含む地区で、診療所が1カ所の地区（10カ所）を案として提出することを確認した。
- ②外来医療計画策定に盛り込む「新しく開業する医師に求める事柄」について検討。求める事柄は、圏域の実態を情報提供するためのものと位置付け、「休日夜間診療所への協力」「在宅医療の研修会や会議への参加等」の2項目とすることとした。

#### 3について

- ①老人保健施設の状況調査から、老人保健施設と病院の連携の必要性が確認され、出雲市を中心に調整等の取組が進められることとなった。

#### 4について

- ①訪問看護ステーションの利用状況をインターネット上で確認（関係機関のみ閲覧可）できるシステムを出雲市で整備され情報提供された。
- ②地域医療構想アドバイザーに、必要時参画いただくことが了承された。